重点アクションプラン

■整備計画

①整備スケジュール

計画区分	事業	事業内容	1 平成29	2 平成30	3 平成31	4 平成32	5 平成33	6 平成34	7 平成35	8 平成36	9 平成37	備　　考
施設整備	下水道	未整備地域の整備										市街化区域の下水道概成
	浄化槽	浄化槽設置補助事業										合併浄化槽転換への補助金制度の創設。HP・広報を活用し、合併浄化槽への転換促進。
	農集排	未整備地域の整備										
実行メニュー（早期概成）	共通	低コスト手法による整備の実施										387百万円のコスト縮減
		処理分区境界・接続位置の見直し										
		事業費の増加による整備期間の短縮の実施										汚水整備費を約310百万円/年から約1,000百万円/年に増加（平均値）
		補助金による浄化槽整備の促進										合併処理浄化槽への転換普及啓発を実施

②目標値及び概算事業費等

		全体	流域関連公共下水道	単独公共下水道	暫定浄化槽	集落排水施設	その他集合処理（公共事業）（コミプラ）	浄化槽 個人設置型	浄化槽 市町村設置型	その他（民間設置集中浄化槽）	アクションプラン実行時の効果	備考
整備手法	整備人口（人）	73,419	4,710	62,686	0	1,174	0	4,849	0	0		
	※中段：ｱｸｼｮﾝﾌﾟﾗﾝの整備人口数	(18,328)		(17,154)	(0)	(1,174)	(0)	(0)	(0)	(0)		
	※下段：ｱｸｼｮﾝﾌﾟﾗﾝの整備人口数（流入人口）	(0)		(0)								
	整備面積（集合処理分）（ha）	1,852.4	260.0	1,543.4	0.0	43.5	0.0			5.5		
	※下段：ｱｸｼｮﾝﾌﾟﾗﾝの整備面積	(441.2)		(441.2)	(0.0)	(0.0)	(0.0)			(0.0)		
目標値	汚水処理人口普及率（%）	95.6%	87.7%		0.0%	1.5%	0.0%	6.3%	0.0%	0.0%	21.5%増加	コスト縮減の内容
	汚水未処理人口（人）	3,418	0		0	0	0	3,418	0	0	17,429人減少	H29-37コスト縮減額
												小口径ﾏﾝﾎｰﾙ・浅埋設 387百万円
												アクションプラン実行時
計画区域内人口		76,837	4,710	62,686	0	1,174	0	8,267	0	0		汚水処理人口普及率
計画汚水量（m3/日）　※日平均		6,301	1,105	4,967	0	229	0			0		全体 95.6%
計画汚泥量（t/日）　※日平均		2.12	0.00	2.12	0.00	0.00	0.00			0.00		下水道 87.7%
概算事業費	公共下水道建設費（百万円）	11,519		10,052		1,467	0		0	0		下水道（暫定浄化槽） 0.0%
	流域下水道建設費（百万円）	0	0	0		0	0		0	0		集落排水施設 1.5%
	計	11,519	0	10,052		1,467	0		0	0		個人設置型浄化槽 6.3%
整備人口１人当たりの建設費（千円/人）		1,835		586		1,249	0		0	0	効　　果	中間年度（H33末）の
実行メニュー	低コスト手法による整備の実施		○								387百万円のコスト縮減	汚水処理人口普及率
	事業費の増加による整備期間の短縮の実施		○								整備期間：43年短縮	全体 79.5%
	官民連携事業を活用した発注方式の見直し		○								整備期間： 5年短縮	下水道 73.5%
												下水道（暫定浄化槽） 0.0%
												集落排水施設 0.6%
												個人設置型浄化槽 5.3%